

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	7			死角がないように配慮しています。活動の際身体を動かせるスペースが確保されています。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			人員配置に基づいた人数の配置をしております。
	3	事業所の設備等について、こどもが怪我をしないよう適切に配慮がされているか	7			いかなる場合も想定し設備等環境を整える様心掛けております。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付・階段手摺など）	7			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			1年に1度目標を設定し年に2回面談を通しての振り返りをしております。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	7			利用者様から頂いたご意見等は教室で共有し把握、改善に繋げております。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			公開しております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			月に1回の研修を行っております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			年に1度のアセスメントシートの記入をお願いし、その内容に沿って共有・支援計画の作成をしております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			社内で作成したアセスメントシートを使用しております。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援（本人支援及び移行支援）、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	7			ガイドラインに沿った内容と当教室の支援内容をかけ合わせながら支援しております。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			支援計画に基づいた支援を行っております。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			職員会議で運動についての話し合いとプログラムへの取り組みについて決定しております。年間スケジュールを設定して取り組んでいます。
	14	活動場面ごとに課題を決め支援しているか	7			運動療育の中で力を入れて取り組む内容を決めた上での支援を行っております。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7			お子様の支援計画に基づき、個々に合わせた療育を行っております。
	16	支援開所前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			その日の療育内容を記載しどのように取り組むかを共有しております。

	17	支援終了後には、職員間で打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	7		お子様の様子や新たな課題・出来るようになった事などは、その都度情報共有を行っております。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		利用日の様子や本人の計画を基にお子様の行動を細かく記録として残しております。職員間で記録の共有も行っております。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		モニタリング月に利用者様との話し合いを行いお子様の計画を立てております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		会議は管理者・児発管が出席しております。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		市の生活家庭センターとの連携も行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7		癲癇など医療的な対応が必要な場合には医師の指示書をご提出いただき、医師の指示に沿った対応をさせていただきます。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等の間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		就学支援から移行先への情報共有等にも力を入れ、お子様にとって安心できる環境作りを目指しております。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7		お住まいの地域の発達センターとは情報共有の場を設けております。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		HUG（ネット連絡ツール）を基本とし、お電話は実際に面談等での様子を共有しております。
27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7		相談に応じて取り組みのアドバイスや実際の事例を基に、個々に合わせた対応一緒に考えて取り組んでおります。	
保護者への説明責任等	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		契約の際に重要事項説明書を基にお伝えさせていただいております。
	29	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		ガイドラインに沿った内容と当教室の支援内容をかけ合わせながら支援しております。それに沿った計画を立て同意の上で支援に反映させております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		相談があった際に情報共有を行い職員間での話し合いを経て支援への反映と助言をさせていただいております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		ご要望については出来る限りの対応をさせていただきます
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		HUGを通してイベントの通知やお知らせを発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	7		個人情報の持ち出しは原則禁止しております。

	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		視覚優位・聴覚優位などお子様の特性を考慮して取り組んでおります。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		7	地域交流は現段階では出来ておりません。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		対応については契約の際に説明をさせていただいております。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		年に2回の防災訓練を行っております。
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等子どもの状況を確認しているか	7		アセスメントシートの記入をお願いし対応等の共有を行っております。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		虐待防止の研修・委員会活動は定期的に行っております。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	7		個別支援計画に記載し、一読した上で確認の署名をしていただいております。拘束を行った際には保護者様に報告した上で記録に残し教室保管しております。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		おやつの提供をしておりますが、イベント等で提供する場合は事前に確認した上での配慮をしております。
	42	ヒヤリハット記録を作成して事業所内で共有しているか	7		記録を作成後その場ですぐに共有、その後会議にて再度取り上げ、対応の共有をしております。